

# とよなか

(部内資料)

教え子を再び戦場に送るな！ 2015年1月18日発行NO. 533

子ども達の豊かな成長・発達のために皆で力を合わせましょう！

## 2015年 戦後70年 歴史の真実を学ぼう

## 子どもたちに豊かな教育を

2015年がスタートしました。今年アジア諸国に対して行った侵略戦争が終結して70年の節目の年です。

昨年末の総選挙で「小選挙区制」のマジックによって議席多数をにぎった安倍内閣が引き続き政権を担当します。

### 戦後民主主義 否定 中学歴史教科書に執念

「『戦後レジーム（＝体制）からの脱却』が日本にとって最大のテーマ」（『新しい国へ』2011



3年）と宣言する安倍首相。

今年は、中学校の教科書採択の年です。歴史教科書や公民教科書で、侵略戦争を否定する教科書採択が広がることを安倍内閣はねらっています。私たちが教職員自身、あらためて近・現代の歴史の事実を学ぶことが重要になっていきます。

### 小一年35人学級は維持 教育予算削減の動き

「財政難」を口実にして、教育予算カットもたくらまれています。

財務省が「成果がない」と小学校一年生の35人学級を40人学級に戻す動きは少人数学級拡充求める声や運動で15年予算化を中止させることができま

校統廃合を強く打ち出そうとしています。小学校だけで1万8千人教職員を減らせ、300億円以上予算削減につながる試算しています。

### 手をつなぎあって

子どもや保護者に接する中で、格差や貧困の広がりを感じる場面が増えていますか。

子どもたちの生活、保護者のくらしも大変です。そして、私たち教職員も超多忙化、長時間勤務が

慢性化しています。

この一月、2年連続で差額が支給されました。また、7年をこえる賃金カットも3月で終了します。運動の大きな成果です。

大阪では維新の会による教育つぶしにすすめられています。組合所属や立場のちがいをこえて、幅広い人々が手をつなぎ、共同して、子どもたちの真に明るい笑顔がみえるようにとりくんでいきましょう。

### 2015年 私の願い

「多忙、超過勤務の解消。ゆとりのある一年になりますように」（東京 丘 小島）

「子育て真っ最中の働く女性として、安心して気軽に休めるような環境であってほしいです！」（箕輪 長島）  
「子どもも大人も忙しすぎる毎日。時間と心に余裕をもって、子どもたちとゆったりと向かい合いたい」

（熊野田 朝輝）

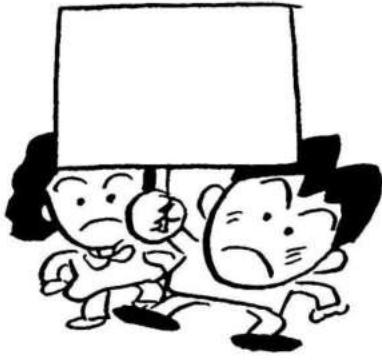
# 受験競争・序列化に拍車 中学チャレンジテスト(統一テスト)

1月14日。豊中市内でも中学1・2年生全員対象の統一テスト(チャレンジテスト)の試行実施をしました。

一年生は国語、数学、英語の3科目。二年生は、社会・理科も加えた5科目で、府下では15万人が受けたことになりました。

毎年1月に実施し、来年度以降はこのテストの結果を高校入試の内申点に反映させようとしています。

府教委は生徒の「学力向上」として、全国学力テスト平均点を全国水準を目指すことを目標に掲



げ、生徒の学力状況の分析や高校入試の内申点の評価の公正性の確保を目的としています。しかし、昨年1月の府教委と市町村教育長との意見交換会でも「子どもをテスト中心の生活に追い込む」、「受験の前倒しになり、授業内容や教科指導が統一テストでよい点数をとるためのものにかわっていく」といった懸念の声がだされていきました。

「受験の前倒しになり、授業内容や教科指導が統一テストでよい点数をとるためのものにかわっていく」といった懸念の声がだされていきました。

## テストにあわせた授業に?

各中学校では3年間を見通して授業計画をたてています。しかし、今回ある中学校では、「(まだ)学習していない問題が出題されている」といったことがうまれています。このチャレンジテストのために、授業進度をかえるといったことが学校によつてはでてこないか心配

配の聲があがっています。また、不登校の生徒は、受けなければどうなるのか?といった声もあがっています。

今回のチャレンジテストで感じられたことを全教豊中まで声をお寄せください。

箕面観光ホテル  
で開催  
みんなで行こう

青年フェスタ  
2/14 15



# ビックリ 英語教材 公開中止!

My name is Toru Hashimoto.  
I work hard for people in Osaka

「私の名前は橋下徹です。  
大阪の人々のために一生懸命働いています。」

今年で26回目となる青年フェスタ。大阪府下各地から毎年500名を超えて、交流し、学んでいきます。場所は、大江戸観光ホテル。

参加費2000円。青年教職員への補助もありません。職場の全教組合員、または組合事務所に連絡ください。詳細は案内ビラをご覧ください。

府教委がインターネットで無料公開している英語教材の中で、上記の英文が掲載されていました。府教委は1月6日、「政治的中立性の観点から問題がある」との連絡を受け、この教材の公開を中止しました。教材は、中学1年英語の「三人称単数現在形」を学ぶ問題で、学校や家庭で使えるように府教委が小中学生向けに公開していました。

府教委によるとこの問題は橋下氏が府知事時代の2008年10年度に府の指導主事を中心にして作成したということです。